

中日漢字字体対照表

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 1981-03-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 天沼, 寧 メールアドレス: 所属:
URL	https://otsuma.repo.nii.ac.jp/records/3553

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



中日漢字字体対照表

天 沼 寧

この「中日漢字字体対照表」は、現在、中華人民共和国で用いている簡体字と、我が国現行の漢字の字体とを対照させたもので、昨年（昭和54年）度の本学文学部紀要（第12号）に載せた「日中漢字字体対照表」と対を成すものである。すなわち、昨年度の表が、我が国における現行の漢字を見出しとして、それに対応する簡体字を知るためのものであったのに対し、今回のものは、簡体字を見出しとして、それに対応する我が国の漢字（の字体）を知るための表である。

昨年度の「日中漢字字体対照表」で取り扱った我が国現行の漢字の範囲は、国語審議会が、昭和54年3月30日に、中間答申として報告した「常用漢字表案」に掲げてある漢字1926字に、「常用漢字表案」には掲げてないが、「当用漢字表」（昭和二十一年、内閣告示第三十二号）に掲げてある漢字（すなわち、「当用漢字表」にあって、「常用漢字表案」にない漢字）19字を加えた計1945字とした。そうして、例えば、「一」と「一」、「上」と「上」、「林」と「林」[いずれも、左側が、我が国の漢字、右側が簡体字であり、それをどちらも、明朝体活字（の1種）を用いて示した。]のように、両者の間に、全く形の違いないと認められるものをも、すべて対照させておいた。

今回の「中日漢字字体対照表」では、全体としては、もう少し漢字の範囲を広げ、1945字以外の漢字も幾つか取り扱った。また、その構成を少しく変え、両者の字体に、全く、又は、ほとんど違いないものの表と、ある程度以上の違いのあるものとの二つに分け、これを、第1表、第2表としてまとめた。（ただし、国字等を除く。）

中日両国の漢字字体の比較は、次のものによった。簡体字については、

『辞海 修订本 语词分册（上）、（下）』

1979年5月 新1版 第2次印刷 上海辞书出版社

を中心とし、これに、『現代汉语词典』（中国社会科学院语言研究所词典编辑室编 1978年12月 修订第2版 1979年1月 北京第1次印刷 商务印书馆）、及び、『新華字典』（日本語版 昭和49.11.1 初版 光生館）を参照した。

我が国現行の漢字は、1926字については、「常用漢字表案」（大蔵省印刷局）に掲げてあるものに、19字については、「当用漢字表」によったが、全体として、「当用漢字字体表」（昭和二十四年、内閣告示第一号）を参照した。これ以外の漢字については、一般に市販されている数種の漢和辞典等によった。そうして、いずれも、明朝体活字（写真植字を含む。）によって印刷され、実現された形によった。

ここで字体というのは、上記のように、明朝体活字を用いて印刷されて実現した形（写真植字等による場合を含む。）のことであり、あるいは、字形というほうが適切かもしれない。すなわち、同一の字体であると認められていても、活字の字母の設計者によって、活字の点画に多少の異同が生じ、したがって紙などの表面に具体的な図形として実現した形が異なっている場合があるからである。殊に、書いた字についてまでも問題にする場合は、なおさらのことである。

結局のところ、両者の文字の形の上で、どの部分が、どういうふうに、どの程度まで形が違っていても、両者は字体が異なるとは認められず、単に文字として実現した場合の、形の違いにすぎないものなのか、どの程度以上異なっていれば、単に字形の違いではなく、字体が違っていると認めるべきかを、一般的・共通的に定めることは極めて難しいことである。

このことについて、国語審議会は、その報告「常用漢字表案」の「前文」の「(付) 字体についての解説」の「1 明朝体活字のデザインについて」において、

常用漢字表では、個々の漢字の字体(文字の骨組み)を、明朝体活字のうちの一種を例に用いて示した。現在、一般に使用されている明朝体活字(写真植字を含む。)には、同じ字でありながら、微細なところで形の相違の見られるものがある。しかし、各種の明朝体活字を検討してみると、それらの相違は、いずれも活字設計上の表現の差、すなわち、デザインの違いに属する事柄であって、字体の違いではないと考えられるものである。つまり、それらの相違は、字体の上からは全く問題にする必要のないものである。

といい、「以下、分類して例を示す。」として、かなりの数の具体例を挙げて解説してある。

この表では、「常用漢字表案」の、以上の説明によって、同じ字体であると認められる場合でも、具体的な文字の形がある程度違えば、違った形として取り扱ったものもある。この点からいっても、「字体」というより「字形」といったほうがよく、したがって表現も「中日漢字字形対照表」としたほうがよいかとも思われるが、便宜上、そう厳密な意味でなく、字体という語を用いておく。

この「中日漢字字体対照表」では、前述のように、両者の字体(「字形」を含む。以下、同じ。)の違いの有無、程度の大小によって、第1表・第2表の二つの表に分け、それぞれ次のようにした。

第1表は、両者の字体に、全く、又は、ほとんど違いのないもの、すなわち、同じ、又は、極めてよく似ていると認められる漢字を一覧表のような形にまとめた表である。

掲げる漢字の範囲は、上記の1945字の範囲を出ないものとし、漢字の我が国での字音による五十音順とした。ただし、「常用漢字表案」、「当用漢字音訓表」において、字音が二つ以上掲げられているものは、その初めに掲げられている字音によった。また、字音が掲げられていないものは、その字訓の音が該当する箇所に掲げられている。なお検索の便宜上、字音を片仮名で、字訓を平仮名で示しておいた。同音の漢字は、おおむね画数の順に掲げられている。掲げる漢字は簡体字によった。

この第1表に掲げた両者の字体に、全く、又は、ほとんど違いのないものというのは、次のとおりである。

- (1) 簡体字と我が国の漢字との間に、形のうえで全く違いが認められないもの。

例：一 二 三 五 七 九 十 月 壯 哲 特 日 波 肌 伴 木 了 …

- (2) 「ㄣ(けいさんかんむり)」、「ㄣ(うかんむり)」、「ㄣ(しめすへん)」など、及び、これらと同様の形と認められる構成要素の上部の「・」が、簡体字では「ㄣ」、「ㄣ」のように、左に傾いた点の形となっているが、我が国の明朝体活字では、垂直のごく短い画のような形になっているもの。

例：衰 安 衣 蚊 泣 刻 社 蛇 充 庭 忘 倍 被 文 方 夜 立 浪 六
…

これらは、書く字の場合には、我が国でも斜めの点のような形になりがちである。が、簡体字では、明朝体活字がこのような形になっている。

- (3) 衣 民 系 刻 などの○で囲んだ部分、すなわち、途中で、ほぼ直角、又は、鋭角を描

いて折れ曲がっている一つの画が、簡体字では、1画として、「レ」、「夕」のような形をしているが、我が国の明朝体では、「レ」、「夕」のように、1画（一筆^{ひとよで}）では書けないような形になっているもの、及び、これと同様な部分を構成要素としてもっているもの。

例：衣 育 皆 効^効 眼 公 山 民 浪 ……

- (4) 「少(少), 四(四), 夕(夕)」[いずれも, ()内は, 我が国の漢字(構成要素)]などは、簡体字では、単独の字の場合でも、構成要素の場合でも、はねがなく、止めた形になっているのに対して、我が国の漢字では、はねてある。また、「化(化)」の、つくりの部分の第1画は、簡体字では、その第2画を貫いて左側に出た形になっているのに対し、我が国の漢字では貫いていない。また、「舟(舟)」の第5画は、簡体字では、第4画の点とほぼ同じ形になっているが、我が国の活字では、ほぼ垂直な短い縦画になっている。(これらも、単独の字の場合も、へんなどの構成要素となっている場合も同様である。)

このような部分を構成要素として有しているもの。

例：秒 劣 酒 配 尊 疫 毆 舶 般 ……

ただし、前述のように、「少, 四, 舟, 西」など、単独の形で文字として使われているものは第2表に掲げておいた。

以上の(2), (3), (4)に属する文字は、一部の点画に見掛け上の違いがあるが、全体としての画数は両者の間に違いがない。

- (5) 上部に小さい「◦」印を付けてある字は、第2表にも掲げてある。これらは、簡体字では、同じ形でありながら、他の語を表す漢字(の簡体字)としても使われているものである。

第1表は、すべて、簡体字を用いて示してある。これらは、あえて、それに対応する我が国で用いている形を掲げなくても、全く同じか、又は、容易に分かると思われるものである。

第2表は、第1表に掲げたもの以外のもので、簡体字と我が国現行の漢字の字体とが、全く、又は、大幅に違っていると認められるものを主としてある。第2表では、簡体字を見出しとし、それに対応する我が国の漢字を、その右側に示してある。その()に包んだものは、「常用漢字表案」, 「当用漢字表」に掲げてないもの、すなわち、1945字以外の漢字である。第2表に掲げた漢字は次のようなものである。

- (1) 簡体字と我が国現行の漢字の字体との間に、見掛け上、全く、又は、ほとんどつながりが認められないもの。

例：异(異) 个(箇) 护(護) 妆(粧) 让(讓) 岁(歲) 丰(豐) ……

[順序不同, ()内が我が国の漢字。以下同じ。]

- (2) 大なり小なりのつながりはあるが、一部の構成要素を全く省略したり、又は、大幅に点画の形を変更したもの。

例：违(違) 纬(緯) 欢(歡) 乡(郷) 产(産) 审(審) 沉(沈)

汤(湯) 优(優) ……

- (3) 全体として点画の形が類似しており、その数にも違いはないが、方向、相対的な長さを異にし、また、点であるか、画であるかの違いがあるもの、及び、点画の形、長さ、又は、数に違いのあるもの。(ただし、第1表の(2), (3), (4)に該当するものを除く。)

例：压(壓) 以(以) 印(印) 延(延) 沿(沿) 污(汚) 叫(叫)

今(今) 师(師) 着(着) 天(天) 底(底) 毒(毒) 非(非)

每(每) 与(与) ……

これらのなかには、我が国でも異体字として、また、当用漢字字体表の制定以前に使わ

れていたもの、及び、書く場合の俗字・略字などとして使われているものもある。

第2表は、簡体字を見出しとしてあるので、その配列は、まず、画数別に分け、次いで、それぞれの漢字の第1画の筆順に基づく区分による配列とした。ただし、2画・3画、及び、16画以上の字は、所属する字が多くないので、筆順に基づく区分による配列は省略した。また、第1画の筆順が同じものの配列は適宜である。なお、1画の字は、すべて、第1表に掲げてある。

漢字の第1画の筆順に基づく区分による配列というのは、中国の辞典や検字表などに用いられている漢字の配列法の一つで、これを「筆画査字表」などといっている。これは、いわゆる部首順の配列とは全く異なるものである。

すなわち、その漢字が何画であるかによって、まず画数別に分け、次いで、その漢字を手書きする場合の筆順の第1画を、その形によって、

一 | ノ 丶 ㇇

の五つの形に分け、部首に関係なく、この形によって分類するのである。辞典のように字数が多いものでは、これだけは、同じ分類に属するものが、非常に多くなるので、更に、第2筆までも、この順序によって分類してある場合がある。この対照表では、それほど字数が多くないので、第1筆だけの分類にとどめておいた。

この分類による表の中から、所要の文字を探し出す方法は、次のとおりである。

例えば、「倉」という簡体字を見つけるには、この字の総画数を数える。この字は4画である。また、この字の筆順は、「ノ ㇇ ㇇ 倉」であるから、第1画は「ノ」である。そこで第2表の「4画」の「[ノ]」のところを最初から見ていけば9番目にあり、これに対応する我が国の字は「倉」であることが分かる。

同様にして、「達」は6画、第1画は「一」であるから、「6画」の「[一]」のところに掲げてあり、我が国の「達」に相当する文字であることが分かる。また、「淀」は11画、第1画は「丶」である。該当するところは探せば、我が国の「澱」、及び「淀」に相当する字であり、また、「澱」、「淀」は共に、「常用漢字表案」、「当用漢字表」に掲げてない表外の字であることが分かる。

部首からいえば、簡体字でも、「倉」は「人部」、「達」は「辵(走)部」、「淀」は「氵(水)部」であるが、筆画査字表では、これには全くこだわる必要はない。

筆順は、その大部分は我が国での筆順と同じと思われるが、なかには違うものもある。例えば、妝、将などの「彳」の部分、我が国では、「丨 丨 丨」の順が一般的であるが、中国では、「丨 丨 丨」の順である。したがって、その画数の「彳」のところに入っている。なお、この第2表で検索する場合には、第2筆まで取り扱っていないので問題にならないが、「りっしんべん(卜)」は、我が国では「丨 丨 丨」の順であるが、中国では「丨 丨 丨」の順である。

また、第1筆の五つの形のうち、[一]、[丨]、[ノ]の三つは、まず迷うことはないが、[丶]、[㇇]については、その方向にとらわれないで考えることが必要である。すなわち、[丶]は、「い、い、い、㇇、为、单」の第1画がこれであるほか、「卜、𠂇、一」などのへん・かんむりの第1画も、向きは反対であるが[丶]に含まれている。[㇇]は、その向き、折れ曲がりの角度などについて、更に広い範囲のものを含んでいて、「录、马、小、巢、贯」などの第1画、また、へんの「𠂇、女、彳、弓」などの第1画も同じ取り扱いである。なお例えば「飞(飛)、卫(衛)、刃(刃)、习(習)、又(又)、了(了)」などの第1画も[㇇]である。更に、「てへん(彳)」の第2画[丨]も、「ごんべん(亻)」の第2画[丨]も、「しめすへん(衤)」の第2画[丨]も、「わかんむり(冫)」の第2画[丨]なども、いずれも[㇇]として取り扱うのである。

次に、画数の数え方についていえば、「こごとへん(冫)」は、2画と数える。また、同じ形の

おおざとも同じである。(我が国では3画と数えるのが普通である。)

その他、多少分かりにくいと思われる簡体字の画数と筆順は次のとおりである。

长(長)	4画	ノ ㄣ 𠃉 𠃊	𠃋 𠃌
马(馬)	3画	ㄣ ㄣ ㄣ	𠃍 𠃎 𠃏
𠃐 (糸いとへん)	3画	ノ ㄣ ㄣ	𠃑 𠃒 𠃓
门(門 <small>もんがまえ</small>)	3画	ノ ㄣ ㄣ	𠃔 𠃕 𠃖

以上のように、第1表、第2表と二つの表に分けて配列してみたが、これは、ページ数の節約のために行ったものである。分類のしかたは、あるいは、不相当だと思われるところがあるかもしれないし、また、矛盾している点があるかもしれないが、いちおう、見掛けの形を目安として分けてみたのである。なお、当然のことながら、いわゆる国字(込、峠など。)及び、「咲」は表の中に入れていない。

「常用漢字表案」・「当用漢字表」に掲げてある1945字の漢字の字体は、印刷所の関係で、必ずしも、その微細な点まで、基準としたものに合致していない場合もあると思われる。昨年度の「日中漢字字体対照表」もそうであって、細かい点では明らかに異なっている。しかし、その異なり具合は、国語審議会の報告にあるように、「活字設計上の表現の差、すなわち、デザインの違いに属する」もので、字体の違いではないものと認めておく。また、簡体字の形にも、気に入らないものもあるが、これも、やむを得ないこととして我慢することとした。

なお、昨年暮れの一部の新聞の報ずるところによれば、「常用漢字表 1945字に/国語審最終案/「但など19字復活/結局“当用”に95字上乘せ」というような見出しで、昭和56年3月に最終答申をする運びということである。その答申の「常用漢字表」に使われている各字の字体(字形)がどんなものであるか、今のところ不明であるが、それまで待てないので、この表では、便宜上、昭和54年3月30日に発表になった「常用漢字表案」によることとした。(昭和56年1月10日記す。)

昨年の「日中漢字字体対照表」の正誤を次に掲げておく。(ただし、主なものだけとする。)

ページ	欄	行(一は下から)	誤		正	注記
			当用漢字等	簡体字		
87	中	-9		𠃗	𠃗	
94	〃	-5	替		𠃘	
95	〃	-6	遮		𠃙	
97	左	-1		冗	冗	当用漢字と同じ形
103	中	3	𠃚		𠃚	
104	左	-11		卑	卑	
〃	中	10		姬	姬	
〃	〃	-3	𠃛		𠃛	
105	右	10	𠃜		𠃜	
106	右	5	免		免	
107	左	15		遊	遊	
108	中	-2		𠃝	𠃝	

第 1 表

アイ アク あつかう アン イ
 哀握扱安案暗衣
 位医依威胃尉移
イキ イク イチ いも イン
 意慰域育一芋引
ウ
 因姻院右宇羽雨
エイ エキ
 永泳英映影易疫
エツ エン
 益液悦越炎宴援
オウ
 猿演王凹央往押
オク オツ
 欧殴翁奥横屋乙
おろす オン カ
 卸音恩温下化火
○
 加可何花佳果河
 科架夏家荷嫁暇
カ ガ カイ
 靴寡歌稼蚊我介
 回会快戒怪界皆
ガイ
 械外効涯街慨概
かき カク ガク
 垣各革格核郭学
かた カツ かつ かぶ かる
 岳瀉括活且株刈
○
カン
 干刊甘汗缶完肝
 官冠看患寒棺款

ガン ○
 感管憾丸岸岩眼
キ
 企危岐希忌汽奇
 祈季既起基寄喜
○ ギ
 期棋旗技宜欺疑
キク キチ キヤク キヤク キュウ
 菊吉却客脚逆九
 久及弓丘旧休吸
キョウ
 朽求泣急救球牛
キョ ○ ギョ
 去巨居拒虚距御
キョウ
 凶共狂京享供峡
キョウ
 挟恐恭胸教境仰
キョク キョク キン
 凝曲局玉斤近金
ク
 菌筋禁襟区句苦
グ グウ クツ
 具愚偶遇隅屈掘
クンクン ケイ ○
 君郡群兄刑形系
ゲイ ゲキ
 型敬景携憩迎激
ケツ ゲツケン
 穴血月犬件券肩
 建研兼健嫌献遣
ゲン
 元幻玄弦限原源

コ
 己户古呼固故枯
○ ゴ
 湖雇鼓五互午悟
コウ
 口工公孔功巧甲
○
 交光向后好江行
 坑孝抗攻更拘肯
 厚恒洪皇荒郊香
 侯候校耕航降高
ゴウ
 康黄硬酵稿衡号
コク ○
 合豪克告谷刻国
コン
 酷困昆恨根婚混
サ ザ サイ
 左佐砂座再妻宰
サイ
 栽彩菜最裁催在
さき サク
 材崎作削昨索策
サツ さら サン
 酢札刷撮皿三山
シ
 参蚕惨散算士子
 支止氏仕史司×
○
 市矢旨死至伺志
 私使刺始枝祉肢

姿思指施脂紫嗣
 雌^シ示字寺次自事
 侍治持滋慈辞磁
 式^{シキ}七失室疾湿漆
 芝^{しば}社^{シャ}者射赦斜煮
 遮^{ジャ}蛇^{ジャク}勺尺借酌爵
 若^{ジャク}弱寂手主守朱
 取狩首殊珠酒趣
 受^{ジュ}授需儒囚州秀
 周^{シウ}宗拾秋修就集
 愁^{シュウ}酬十汁充住柔
 重^{シュク}叔祝宿淑塾熟
 出^{シュツ}瞬旬巡盾准殉
 循^{セン}遵初庶暑署女
 如助序叙徐除^{ショウ}小
 升召匠床抄肖尚
 招承松沼昭宵消
 症祥笑唱章掌晶
 焦硝×照彰障礁
 上^{ショウ}丈冗状城常情

蒸^{ショク}色食嘱辱^{ショク シン}心申
 伸臣身辛侵津神
 唇娠振浸森寝震
 人^{ジン}仁^ニ尽^ス迅^{スイ}水吹垂
 炊衰推遂睡^{スイ スウ}随枢
 崇^ス数^ス据^ス杉^ス寸^ス是^ス井^ス
 世^セ正^セ生^セ成^セ声^セ制^セ姓^セ
 征^{セイ}性^{セイ}青^{セイ}政^{セイ}星^{セイ}牲^{セイ}省^{セイ}
 逝^{セイ}清^{セイ}盛^{セイ}婿^{セイ}晴^{セイ}精^{セイ}静^{セイ}
 整^{セイ}税^{セイ}夕^{セイ}斥^{セイ}石^{セイ}赤^{セイ}昔^{セイ}
 析^{セツ}席^{セツ}惜^{セツ}籍^{セツ}折^{セツ}拙^{セツ}接^{セツ}
 雪^{セツ}舌^{セツ}千^{セン}川^{セン}仙^{セン}占^{セン}先^{セン}
 宣^{セン}泉^{セン}洗^{セン}染^{セン}栓^{セン}旋^{セン}潜^{セン}
 全^{ゼン}前^{ゼン}善^{ゼン}然^{ゼン}阻^{ゼン}祖^{ゼン}租^{ゼン}
 素^ソ措^ソ粗^ソ塑^ソ双^ソ壮^ソ早^ソ
 争^{ソウ}走^{ソウ}奏^{ソウ}相^{ソウ}草^{ソウ}送^{ソウ}桑^{ソウ}
 曹^{ソウ}葬^{ソウ}装^{ソウ}想^{ソウ}遭^{ソウ}槽^{ソウ}操^{ソウ}
 燥^{ソウ}霜^{ソウ}藻^{ソウ}造^{ソウ}即^{ソウ}束^{ソウ}足^{ソウ}
 促^{ソク}息^{ソク}速^{ソク}俗^{ソク}族^{ソク}属^{ソク}卒^{ソク}
 率^{ソウ}存^{ソウ}村^{ソウ}尊^{ソウ}他^{ソウ}多^{ソウ}打^{ソウ}

妥^{タイ}堕^{タイ}惰^{タイ}太^{タイ}体^{タイ}耐^{タイ}待^{タイ}
 怠^{タイ}退^{タイ}袋^{タイ}逮^{タイ}替^{タイ}大^{タイ}代^{タイ}
 台^{タイ}第^{タイ}宅^{タイ}卓^{タイ}拓^{タイ}但^{タイ}脱^{タイ}
 棚^{タナ}丹^{タン}担^{タン}胆^{タン}淡^{タン}短^{タン}端^{タン}
 男^{ダン}段^{ダン}断^{ダン}暖^{ダン}地^{ダン}池^{ダン}知^{ダン}
 致^チ痴^チ稚^チ竹^チ畜^チ逐^チ蓄^チ
 秩^{チツ}茶^{チャ}嫡^{チャク}中^{チュウ}仲^{チュウ}虫^{チュウ}宙^{チュウ}
 忠^{チュウ}抽^{チュウ}注^{チュウ}昼^{チュウ}柱^{チュウ}衷^{チュウ}著^{チュウ}
 丁^{テイ}兆^{テイ}町^{テイ}挑^{テイ}眺^{テイ}朝^{テイ}超^{テイ}
 跳^{テイ}潮^{テイ}澄^{テイ}珍^{テイ}朕^{テイ}追^{テイ}通^{テイ}
 痛^{ツウ}坪^{テイ}呈^{テイ}廷^{テイ}弟^{テイ}定^{テイ}亭^{テイ}
 帝^{テイ}庭^{テイ}停^{テイ}堤^{テイ}提^{テイ}程^{テイ}艇^{テイ}
 泥^{テイ}的^{テイ}笛^{テイ}摘^{テイ}滴^{テイ}迭^{テイ}哲^{テイ}
 典^{テン}店^{テン}点^{テン}展^{テン}田^{テン}殿^{テン}斗^{テン}
 吐^ト徒^ト途^ト都^ト渡^ト土^ト奴^ト
 努^{トウ}度^{トウ}怒^{トウ}刀^{トウ}冬^{トウ}灯^{トウ}当^{トウ}
 投^{トウ}豆^{トウ}到^{トウ}逃^{トウ}倒^{トウ}桃^{トウ}透^{トウ}
 党^{トウ}悼^{トウ}盗^{トウ}陶^{トウ}塔^{トウ}搭^{トウ}痘^{トウ}
 登^{トウ}答^{トウ}等^{トウ}筒^{トウ}踏^{トウ}同^{トウ}洞^{トウ}
 胴^{トウ}堂^{トウ}童^{トウ}道^{トウ}×^{トウ}匿^{トウ}特^{トウ}

ドク トツ とどける トン ナイ
 得 督 独 凸 届 豚 内
 ナン ニ ニク ニチ ニユウ
 南 二 尼 肉 日 入 乳
 ニョウ ニン ネン ノウ
 尿 任 妊 年 粘 燃 能
 ハ バ ハイ
 把 波 破 婆 杯 背 肺
 バイ ハク
 配 倍 培 陪 媒 白 伯
 バク
 拍 泊 迫 舶 博 薄 麦
 はこ はだ ハチ バツ ハン
 漠 爆 箱 肌 八 伐 半
 犯 帆 伴 班 畔 般 搬
 バン ヒ
 藩 番 比 皮 妃 否 批
 彼 披 肥 疲 秘 被 避
 ビ ヒキ ヒツ ヒヤク
 尾 美 × 匹 必 泌 百
 ヒョウ
 表 俵 票 漂 苗 秒 病
 ○ ヒン フ
 描 猫 品 不 夫 父 付
 布 扶 府 怖 附 赴 浮
 フ
 符 富 普 腐 敷 武 部

フウ フク
 舞 封 伏 服 副 幅 福
 フツ フツ フン ブン
 腹 覆 沸 物 粉 雰 分
 ヘイ
 文 丙 平 兵 柄 陛 弊
 ベイ ヘキ ヘン ベン ホ
 米 壁 癖 片 便 勉 保
 ボ
 捕 浦 母 募 墓 慕 暮
 ホウ
 簿 方 芳 邦 奉 宝 放
 ボウ
 法 峰 崩 褒 亡 乏 忙
 ホク ボク
 傍 暴 膨 北 木 朴 牧
 ボツ ほり ホン ボン
 没 堀 本 奔 翻 凡 盆
 マ マイ マク
 麻 摩 磨 妹 枚 埋 幕
 また マツ マン
 膜 又 末 抹 万 慢 漫
 ミ みさき ミツ ミョウ ミン
 未 味 岬 密 妙 民 眠
 △ × じゆめ メイ
 矛 × 娘 名 命 明 迷
 ○
 メン モ モウ
 盟 面 茂 模 毛 妄 盲

モク ヤ ヤク
 耗 猛 目 夜 野 厄 役
 ユ ユイ ユウ
 由 油 愉 唯 友 有 勇
 ヨ ヨウ
 幽 悠 裕 雄 余 幼 用
 羊 洋 要 容 庸 溶 腰
 ヨク ラ
 踊 抑 浴 欲 翌 翼 裸
 ライ ラク ラン リ
 来 雷 落 酪 乱 卵 吏
 ○ リツ
 利 里 理 痢 履 立 律
 リヤク リュウ リョウ
 略 柳 流 留 粒 硫 了
 リキ リン
 良 料 量 僚 寮 力 林
 ルイ レイ レツ
 厘 累 礼 励 例 列 劣
 レン ロ ロウ
 烈 裂 廉 路 露 老 郎
 ロク ワ
 朗 浪 廊 楼 漏 六 和
 ワク ワン
 惑 腕

第 2 表

2 画

厂儿几
 儿机幾
 了瞭
 了了

(廠) 兒 机 幾 (瞭) 了

3 画

干才与億個
 才与億個
 广門義衛飛

乾幹干才与億個
 广門義衛飛

刃习马乡

刃習馬鄉

4 画

切丰开无专云天艺厅历
 车屯少

切豐開無專雲天芸厅歷曆車屯
 少

〔一〕

〔1〕

冈贝见
 〔ノ〕

(岡) 貝 見
 氣長僕(僅)幣反從今倉風(鳳)昇升(烏)
 戶為闕

气长仆仅币反从今仓风凤升
 乌

〔ノ〕

〔ノ〕

斗憶訂計認
 (計) (鬥)

忆订计认讪
 讪讪

〔一〕

丑队以办劝邓书

醜隊以(辦)勸(鄧)書

5 画

〔一〕

击扑节术

擊撲節術

(厭) 灰考(頁) 誇奪達過(邁) (夾) 邪軌(劃) 貞師(塵) 嚇喫团歲則剛網

灰灰考页夸夺达过迈夹邪轨划 贞师尘吓吃团岁则刚网

发髮聖对糾(馭)糸 西耳動執託拈掃揚場亟機權協压

发 圣对纠馭丝 西耳动执托扩扫扬场亟机权协压

6 画

〔一〕

烏務(饑) (閃) (蘭) (匯) (滙) (彙) 頭漢寧討讓訓讓記(訊) 写 (遼) 辺 (齣) 出

烏务饥 闪兰汇 头汉宁讨让训让记讯写 辽边出

〔、〕

〔→〕

竜滅東(軋) 業帥帰四葉冊電隻嘆叫 儀包印返楽(叢) 令処

龙灭东軋 业帅归四叶册电只叹叫 仪包印返乐丛令处

〔1〕

〔ノ〕

紀收馱(馱) (馳)

7画

【一】

寿進遠違運還連護報擬(撫) (擾) 坂壇壞墳
寿進远违运还连护报拟抚扰坂坛坏坟

(謳) (訣) (訛) 軍農

【一】

讴诀讹军农 寻尽 寻儘尽導孫陣陽階陰婦戲觀飲買紅織約級
寻尽 // 导孙阵阳阶阴妇戏观欢买红纤约级

(爺)

【、】

冲衝粧莊慶(劉) 齊産閉問関湯汚(懺) 興講許論訟設訪(諱)
冲 // 妆庄庆刘齐产闭问关汤污忤兴讲许论讼设访讳

收

【ノ】

遷(喬) 倣偉佞優傷価倫似華偽延後后殺衆傘創雜舟負
迁乔仿伟传优伤价伦似华伪延后 // 杀众伞创杂舟负

冷言畝棄庫忝療(這)閑間(閏)悶(燦)竈溝沈(瀋)懷憂(懽)窮究災判
冷言亩弃库应疗这闲间闰闷灿灶沟沉沉怀忧恹穷究灾判

徹每含穀谷隣腸免(龜)猶(狽)鳩(鳩)島飯飲係系(繫)条角邱 凍況
彻每含谷"邻肠免龟犹狽鸠岛饭饮系"条角邱 冻况

裏里園囿吳吟聽別員鳴(嚙)唄(唄)嘖(嘖)郵財具帳(嵐) 針(釘)仏低(傭)
里"园围吴吟听别员鸣呶呗吨邮财具帐嵐 针钉佛低佣

塊均殼誌志芽(葦)蒼(蒼)蘆(蘆)勞(蘇)巖極(楊)兩麗(磯)歟(歟)貢 步堅時鼎
块均壳志"芽苇苍芦劳苏严极杨两丽矾欵贡 步坚时县

奮態(轟)(頃)轉輪軟斬(斬)
非齒虜賢(腎)曇(暢)鳴詠羅(巖)岩(幟)(嶺)敗

【1】

奮恣轰頃轉輪軟斬 非齒虜賢腎曇暢鳴詠羅岩幟嶺敗

拔扱拐抵(撥)勢直範荃板構(縱)(楓)(槍)傑述喪画(棗)壳(鬱)(郁)鉉(廁)

拔择拐抵拔势直范荃板构枫枫枪杰述丧画枣卖郁 矿厕

緯純綱納縱紛紙紋紡驅(駁)姊
幸環現責規頂擁扞抱

纬纯纲纳纵纷纸纹纺驱驳姊
幸环现责规顶拥拂抱

8 画

【一】

証評讖詐訴診詞詔訊(詛)啓補
靈層遲張改際陸陳墜(隴)鷄

证评识诈诉诊词诏译诅启补 灵层迟张改际陆陈坠陇鸡

【一】

詰誠話誕該詳(誅)(詮)(詢)(詣)(詔)視
 〔一〕
 孤(彌)(瀾)孤肅隸錄降(陝)(駑)(駕)
 詰誠話誕該詳誅詮詢詣詔視
 〔一〕
 孤弥〃孤肃隶录降陝駑駕

(廟)劑(閘)(鄭)卷单炉淨淺淹沢沿泡淚(瀟)(潑)(憐)審実空(寵)(簾)試詩
 庙剂闸郑卷单炉净浅泷泽沿泡泪泸泼怜审实空宠帘试诗

捨舍貧念(貪)膚脹脅腫(腫)魚備週周飾飽飼(飴)卑
 〔一〕
 变底房戾糜
 舍〃貧念貪肤脹脇腫魚備週周飾飽飼飴卑
 〔一〕
 变底房戾废

販貯購(貶)囟
 〔一〕
 採(采)版釣(錫)製制偵側(俠)(僥)(僑)貨質徵征徑所
 販貯购贬囟
 〔一〕
 采〃版钓钰制〃偵側俠僥僑货质征〃徑所

冒臨覽(豎)(嘗)(啞)頭貴(蟻)響勳(雖)(擘)骨(幘)罰(賤)(貼)(貽)鈍鐘(鍾)鋼

冒監覽豎尝哑显贵蚁响勳虽擘骨幘罚贱贴贻 钝钟 钢

(櫛)(櫨)(櫟)(檸)(鹹)(硯)(麵)面春(牽)(鷗)残軸輕(轆)(鴉)契(堊)(殤)戰(覘)虐炭

栉 栌 栎 柠 咸 砚 面 春 牵 鸥 残 轴 轻 轱 鸦 契 堊 殤 战 覘 虐 炭

甚瓏(瓏)項拷掛揮(撓)(撻)(趙)薦繭采葉(莢)(蕩)(蔭)(貫)帶標棧棟樹查欄

甚 瓏 项 拷 挂 挥 撓 撻 赵 荐 茧 采 叶 莢 蕩 蔭 贯 带 标 棧 栋 树 查 栏

(艱)線紺練組紳細終織紹經給(紬)(繹)(絆)駐馱(駒)(駘)貫 貳 式

艰 线 紺 练 组 绅 细 终 织 绍 经 给 紬 绎 绊 驻 驛 驹 駘 贯 貳 式

9 画

【一】

举 觉 宪 窃 突 语 误 诱 说 诚 诬 海 诳 诵 袄 祢
 〔→〕 垦 费 逊 险 陨 贺 垦
 〔→〕 垦 费 逊 险 陨 贺 垦

(瘡) 聞 閣 閥 (閏) (颯) 類 (婁) 砲 鍊 (煉) (熾) (爛) 跡 (蹟) 潔 濁 測 濟 濃 (窪) (渾) 惱 (惻)

疮 闻 阁 阀 闰 飒 类 娄 炮 炼 〃 炽 烂 迹 〃 洁 浊 测 济 浓 洼 浑 恼 惻

(鞦) 秋 侮 胞 胜 脉 (朧) (脛) (鴛) 獄 (獅) (餌) (蝕) (餅) 拜 親 (巒) (彎) 差 養 總 将 獎

秋 〃 侮 胞 胜 脉 脛 鴛 獄 獅 餌 蝕 餅 拜 〔、〕 亲 峦 弯 差 养 总 将 奖

(鈔) (欽) (鈞) (鈎) (氈) 勉 选 适 种 复 〃 〃 笃 信 俭 俊 俨 俩 贷 贸 顺 剑 须 〃
 (鈔) (欽) (鈞) (鈎) (氈) 勉 选 适 种 复 复 覆 篤 信 儉 俊 (儼) (倆) 貸 貿 順 劍 (須) (鬚)

钞 钦 钩 钩 毡 勉 选 适 种 复 〃 〃 笃 信 俭 俊 俨 俩 贷 贸 顺 剑 须 〃

赃 (贓) 〔ノ〕 俸值錢鉢鉄鈴鉛鉦鉗鉞钻鉉铊铋缺牺敌积称笔笕债倾

轼 (軾) (輕) (轎) (鷓) (頓) (斃) (緻) 致 〔1〕 慮喚監緊曉暈鴨蜺鸯罢圆竣贼賄賂
轻轿鷓顿毙致 〃 慮喚監緊晓暈鴨蜺鸯罢圆竣贼賄賂

(贄) (摯) (載) (塩) (峙) (壺) (獲) (穫) (蓮) (蒔) (鶯) 惡真橋樣榘檜樁賈础砺砾顾較
贄摯載盐峙壺获〃莲蒔莺恶真桥样榘檜樁贾础砺砾顾較

(嬌) (結) (絞) (繪) (統) (給) (絡) (絕) (絨) (紵) (絢) 〔一〕 (艷) (頊) (頑) (盞) 泰損換(撈) (搗) 熱

娇结绞绘统给络绝绒紵絢

10 画

〔一〕

艳頊頑盞泰損換撈搗热

調談 (誡) (誹) (誰) (詔) (諒) (諄) (誼)
 懇劇 孃娘 姬難預 緝繼 (綉) (綏) 驗 (駢) (駿)

調談 誡 誹 誰 詔 諒 諄 誼
 〔→〕 忌劇娘 " 姬難預 緝 繼 綉 綏 驗 駢 駿

遞海 渦潤 涖涉 涂涛 涟涤 涨烫 悔悃 愠冢 宽害 宾请 诸诺 读课

遞海 渦潤 涖涉 涂涛 涟涤 涨烫 悔悃 愠冢 宽害 宾请 诸诺 读课

(餒) 臭乘 (戀) (漿) 齋離 唐競 (瘳) 扇準 准涼 資効 瓶閱 煩燒 烟燭 (燼)

餒臭乘 戀漿 齋離 唐競 瘳扇 準准 涼資 効瓶 閱煩 燒烟 燭燼

(藉) 借賃 (聳) 艦 (艫) 愛 (鴿) 頒 (頌) 臙腦 (膾) (臍) (膠) (膿) (鴟) 璽 (駝) (梟) (鴛) (皺) 餓 (餗)

借 " 賃 聳 艦 艫 愛 鴿 頒 頌 臙 腦 膾 臍 膠 膿 鴟 璽 駝 梟 鴛 皺 餓 餗

獸添深漬漸漁(鴻)(淵)(澱)(淀)(滲)驚慣(慚)(懼)(憚)謀謁諭諮(諫)(諧)(諛)

兽添深漬渐渔鸿渊淀"渗惊惯慚惧憚谋謁諭諮谏谐谛

(籠)償(假)軀(船)盤(艦)(斂)領(象)獵(貓)館(餽)祭望(商)室(窰)鸞(闕)

笼偿假躯船盘舡斂领象"猎猫"馆餽祭望商室窑鸾闕

(塹)勘(懸)躍(踰)圈(轉)(嘯)(嚙)(嶄)(賑)(嬰)銅(銑)銘(銃)銀(鋏)敏(矯)(穉)(箋)

塹勘悬跃踰圈转啸啮崭赈婴铜铣铭銃银铗敏矫穉笺

(駸)陷陵(控)探(擲)(擄)(摑)職(螢)營(夢)檢(襲)(瑣)(馱)(蕭)(薩)(聾)(輻)

駸陷陵控探据掷擄摑职萤营梦检袭琐馱萧萨聾輻

11 画

【一】

【1】

【ノ】

【、】

賞 (賧) 噴 喝 黑 疇 踐 遺 賦 賜 賠 (賭) (贖) 帽 鑄 鎖 銳 鋪 (銷) (鋤) (鍋) (銹) (鋒)

賞 賧 噴 喝 黑 疇 踐 遺 賦 賜 賠 賭 贖 帽 鑄 鎖 銳 鋪 銷 鋤 鍋 銹 鋒

壹 雅 博 (輦) 琴 趨 (蟄) 植 碁 棋 堪 (聯) (蔣) (韓) (齷) (頰) (靨) 殖 暫 (1] 悲 輩 (鑿) 輝

壹 雅 博 輦 琴 趨 蟄 植 棋 堪 聯 蔣 韓 砵 頰 靨 殖 暫 悲 輩 箇 輝

綠 (綾) (綺) (緋) (綽) (綬) (紉) (綢) (綜) (綻) (綴) 巢 逸 騎 確 棒 搜 插 (攬) (攔) (攪)

綠 綾 綺 緋 綽 綬 紉 綢 綜 綻 綴 巢 逸 騎 確 棒 搜 插 攬 攔 攪

12 画

〔一〕

(謂) (諤) (讒) (諛) (諺) (諦) (謎) (誦) 禍 (禱) (褱) 着 減 彈 敢 隱 隆 績 緒 統 繩 維 綿

謂 諤 諤 諛 諛 諺 諺 諦 謎 誦 禍 禱 褱 着 減 彈 敢 隱 隆 績 緒 統 繩 維 綿

〔一〕

蒙 (蒙)
 " (蒙)
 " (蒙)
 " (蒙)
 颐 (頤)
 榄 (欖)
 桐 (桐)
 榨 (榨)
 赖 (賴)
 碎 (碎)
 磧 (磧)
 碍 (礙)
 " (碍)
 雾 (霧)
 零 (零)
 勤 (勤)
 摇 (搖)
 榨 (榨)
 输 (輸)
 辘 (輻)
 辐 (輻)
 辑 (輯)
 " (輯)
 鉴 (鑑)
 鑑 (鑑)

【一】

隔 (隔)
 缓 (緩)
 缔 (締)
 编 (編)
 缘 (緣)
 绒 (絨)
 缅 (緬)
 缆 (纜)
 缎 (緞)
 绉 (縐)
 骚 (騷)
 骗 (騙)
 强 (強)

13 画

【一】

摄 (攝)
 鸱 (鴟)
 鹄 (鵠)
 魂 (魂)
 蓝 (藍)
 蓐 (蓐)
 蓟 (薊)

扉 (扉)
 雇 (僱)
 雇 (雇)
 闊 (闊)
 糞 (糞)
 鵠 (鵠)
 窓 (窓)
 竄 (竄)
 割 (割)
 愤 (憤)
 滞 (滯)
 港 (港)
 湾 (灣)
 游 (遊)
 渴 (渴)
 滑 (滑)
 溃 (潰)
 禅 (禪)
 谢 (謝)
 谣 (謠)
 谦 (謙)
 谩 (謾)
 谤 (謗)

鸱 (鴟)
 鵠 (鵠)
 筑 (築)
 " (筑)
 筭 (筭)
 筛 (篩)
 牍 (牘)
 储 (儲)
 惩 (懲)
 御 (禦)
 " (御)
 释 (釋)
 腊 (臘)
 " (腊)
 鲁 (魯)
 颶 (颶)
 觴 (觴)
 剩 (剩)
 象 ⇒ 11画
 【、】
 蛮 (蠻)
 褻 (褻)
 齧 (齧)
 痢 (痢)

齡 (齡)
 齟 (齟)
 頻 (頻)
 蝸 (蝸)
 罪 (罪)
 置 (置)
 虞 (虞)

【ノ】

錯 (錯)
 錘 (錘)
 錠 (錠)
 錨 (錨)
 錫 (錫)
 錮 (錮)
 鑼 (鑼)
 錐 (錐)
 錦 (錦)
 鍵 (鍵)
 鋸 (鋸)
 頹 (頹)
 簡 (簡)
 簽 (簽)
 〃 (愈)
 癒 (癒)

頷 (頷)
 騰 (騰)
 鵬 (鵬)
 觸 (觸)
 解 (解)
 魮 (魮)
 鮎 (鮎)
 鮪 (鮪)
 鮓 (鮓)
 鮑 (鮑)
 微 (微)
 雛 (雛)

【、】

新 (新)
 韻 (韻)
 鶉 (鶉)
 醬 (醬)
 膳 (膳)
 糧 (糧)
 滿 (滿)
 溪 (溪)
 浜 (浜)
 濫 (濫)

濾 (濾)
 漓 (漓)
 灘 (灘)
 慎 (慎)
 譽 (譽)
 謹 (謹)
 謬 (謬)

【一】

疊 (疊)
 縛 (縛)
 縫 (縫)
 縞 (縞)
 纏 (纏)
 縊 (縊)

14 画

【一】

愿 (愿)
 酸 (酸)
 釀 (釀)
 轄 (轄)
 誓 (誓)
 贅 (贅)
 覲 (覲)

韜 (韜)
 爰 (爰)
 墻 (墻)
 蔕 (蔕)
 檻 (檻)
 霽 (霽)

【丨】

赧 (赧)
 顆 (顆)
 暖 (暖)
 蜡 (蜡)
 蝇 (蝇)
 蝉 (蝉)

【ノ】

稳 (稳)
 鍛 (鍛)
 鍰 (鍰)
 鍬 (鍬)
 鍍 (鍍)
 鏤 (鏤)
 舞 (舞)
 篋 (篋)
 箎 (箎)
 箸 (箸)

輿 (輿)
鲜 (鮮)
鲑 (鮭)
鲟 (鮪)
蛟 (蛟)
魅 (魅)
饷 (饗)
饅 (饅)

【、】

粹 (粹)
谱 (譜)
谭 (譚)
褐 (褐)
察 (察)

【→】

缩 (縮)

15 画

【一】

樱 (櫻)
檣 (檣)
增 (增)
聪 (聰)
覲 (覲)

鞞 (鞞)
靛 (靛)
魇 (魇)
霉 (霉)
醉 (醉)
敷 (敷)

【丨】

题 (題)
墨 (墨)
蛄 (蛄)
齧 (齧)
瞞 (瞞)
躅 (躅)
踮 (躡)

【ノ】

雕 (彫)
镇 (鎮)
鲤 (鯉)
鲤 (鯉)
稻 (稻)
德 (德)

【、】

颜 (顏)
额 (額)

憎 (憎)
澜 (瀾)
褫 (褫)
鹤 (鶴)

【→】

缮 (繕)
豫 (豫)

16 画

槽 (槽)
颠 (顛)
厩 (厩)
辙 (輶)
器 (器)
薄 (薄)
薪 (薪)
赠 (贈)
默 (默)
镜 (鏡)
镗 (鐺)
镞 (鏃)
赞 (贊)
鲸 (鯨)
鯖 (鯖)

鲋 (鮒)
鲟 (鮪)
鲟 (鮪)
篮 (籃)
篱 (籬)

獭 (獺)
辩 (弁)
辩 (弁)
瀨 (瀨)
糖 (糖)
濒 (瀕)
懒 (懶)
簧 (簧)
纛 (纛)

豫 → 15画

17 画

擦 (擦)
龋 (齲)
齧 (齧)
薰 (薰)
繁 (繁)
濯 (濯)
羈 (羈)

穗	穗
鲮	(鲮)
鲉	(鲉)
鳃	(鳃)
鰐	(鰐)
鳅	(鳅)
鮠	(鮠)
鯉	(鯉)
鳊	(鳊)
鱖	(鱖)
鳙	(鳙)
鳘	(鳘)
鳗	(鳗)
鳝	(鳝)
鳟	(鳟)

18 画

藏	藏
鹭	(鹭)
鹭	(鹭)
鸮	(鸮)
鸮	(鸮)
鸮	(鸮)
鸮	(鸮)
鸮	(鸮)

19 画

警	警
巖	(巖)
巖	弁

鰲	(鰲)
鰲	(鰲)
鰲	(鰲)

20 画

壤	壤
魔	魔
鳞	(鳞)
鱗	(鱗)

21 画

霸	霸
髓	(髓)
顰	(顰)
躡	(躡)
躡	(躡)
癩	(癩)